わたしの未来の拓き方 ストーリーシート Fさん

クラス：　　番号：　　氏名：

Fさんのプロフィール

職業　グラフィックデザイナー

性別　男性　　**年齢**　38歳

婚姻　既婚（配偶者と死別）

同居家族　子供2人（5歳・2歳）

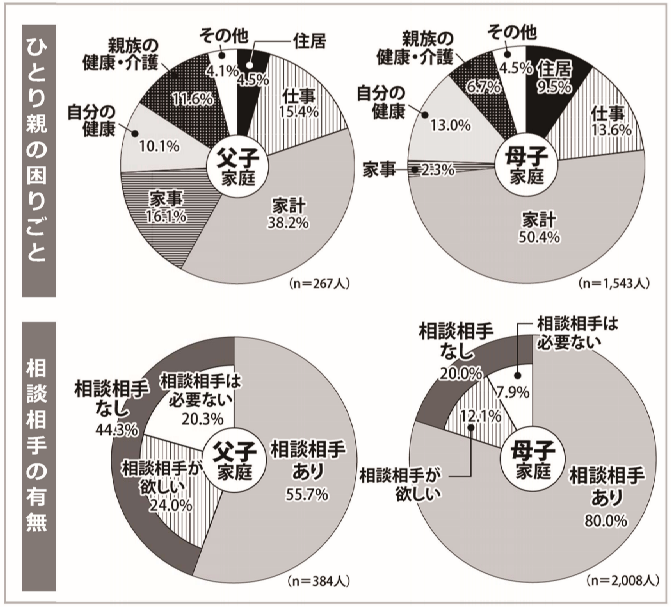
美術系の学校を卒業して生まれ育った町を離れ，パンフレットやポスターなどをデザインするデザイナーとして働いているFさん。闘病していた妻が昨年亡くなり，仕事をしながら小さな子供たちを育てていくために，テレワークに切り替え，主に在宅で仕事をしている。頼りにできる親族などが周りにいないこともあり，子供には，親だけではなくたくさんの人から愛情をもらって育ってほしいと思うので，**地域と積極的に関わりながら子育てしたいと思っている。**

しかし，**今は，家の中で仕事をしているため，外に出る機会が少なく，知り合いもおらず，地域の人とどのように関わったら良いか分からない。また，特に，子育ての悩みなどを相談できる人がおらず，困っている。**親として，地域の中で子供の成長のために受けることができるサポートなどについて，具体的に考えていきたいと思っている。

●Fさんのライフプランニングのために，課題となりえるのはどのようなことでしょうか。下のグラフも参考にしながら読み取り，ワークシートに書きましょう。

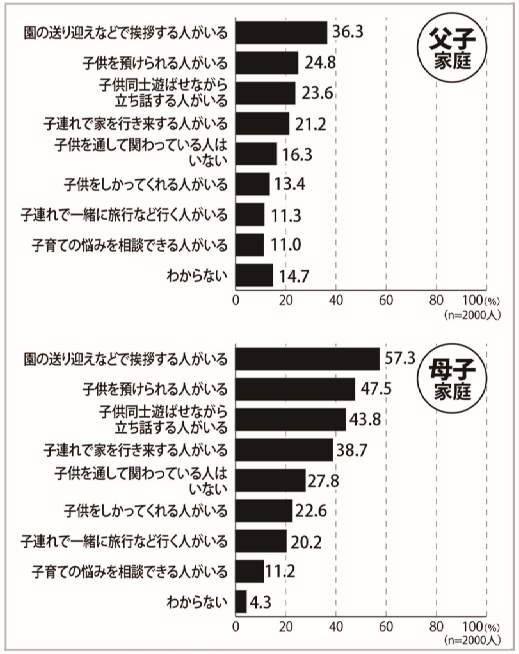
ひとり親家庭と地域での子育てについて

■ひとり親家庭の困っていること



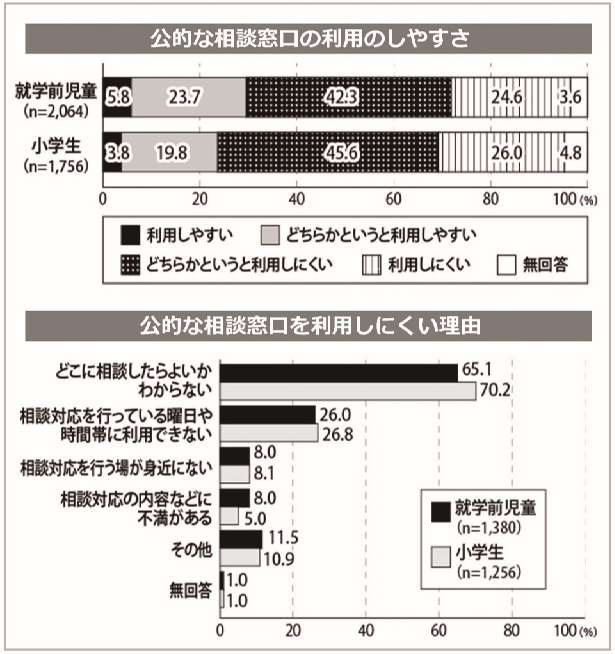
出典：「平成28年度 全国ひとり親世帯等調査結果」（厚生労働省）

■地域の中での子供を通じた付き合い



出典：「子育て支援策等に関する調査 2014報告書（未就学の父母アンケート調査）」（厚生労働省）

■子育てに関する相談窓口の利用



出典：「平成30年子供・子育て支援に関するニーズ調査報告書」（東広島市）

母子家庭と父子家庭の違いについて

同じひとり親家庭でも，母子家庭と父子家庭では，状況が異なることが多いのが現状です。母子家庭の場合は，ひとり親になったことをきっかけに働き始めるケースも多いため，父子家庭に比べ，勤続年数の短さや正社員の割合が低いことなどにより，さらに収入が低くなる傾向にあります。父子家庭の場合は，収入には問題がなくても，子育てを理由とした仕事の軽減や時短勤務などについて，職場の理解を得られないなど，子育てに十分に時間や手間をかけることが難しい場合が多くあります。